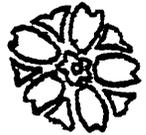




日中 湘南支部だより



2010. 1. 15 27号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

支部学習会

1月28日(木) 午後 1時半～ 4時
 会場：市民活動推進センター
 「孫文」について お話し いただきます。
 講師：県連常任理事 菅野正則さん

今後の講師の自薦・他薦をお待ちしています。

ニエ・アル広場清掃

1月は28日(木) 11時からになりました。
 11日(祝) は役所との連絡不能につき中止。
 参加できる方は直接現地へおいでください。

支部中国語教室 会員9人に

藤沢市学習文化センターで。

原則 2・4土曜日 午前 9：40～11：40
 1月9日には授業のあと新年の昼食会を開きました。
 このあとの学習日は、1月23日、2月6日。
 参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

09年度 第7回 支部理事会

1月10日(日) 市民活動推進センターで。
 事情により予定をくりあげて開いた。
 今後の予定などについて話しあった。
 ・2010年版「中国悠久の旅」カレンダー、あと4本。
 ・月例学習会、ニエ・アル広場清掃→別項。

2月(第8回)は、8日(月) 1時半から。

第6回も にぎやかに

中国帰国者との交流ギョーザパーティー
 例年12月23日(祝) にいちょう団地で開かれている
 パーティーは今回も100人ほどの参加者があり、歌・
 踊り・器楽演奏・福引などでたのしく交流をし、国など
 への要求にしっかり取り組むことを誓い合いました。
 →県連ニュース167号

2009年度 県連常任理事会

第7回 1月8日(金) 県民センターで

- * 経過報告。
- * 主なはなしあい、決定。
 - ・新会員の承認。
 - ・第40回県連大会の準備。
 - ・役員会、主な行事。
 - ・組織の拡大強化について。支部づくりを中心に。
 (2010年6月までの目標—会員20、準会員20、
 季刊中国読者10の増)

第24回 梅見の会 主催：梅見の会実行委員会
 2月11日(木・祝) 11時～14時

この実行委員会は、今支部をつくろうとはりきっている日中友好協会県西地区支部準備会も構成員となっています。

準備会では下曾我の関野市議の梅林を会場として開かれる梅見の会会場の一角に協会のコーナーを設け、紹興酒販売を中心として日中友好の案内宣伝を行ないます。ほかの参加団体は舞台での芸能、食品販売コーナーなどが企画され、午後には地元の人の案内による史跡めぐり(曾我神社・やぶさめ見学等)もあります。

会場は、御殿場線下曾我駅から10分ほどのところで、やぶさめ会場とは別です。参加されるかたは駅を出たら線路下のガードをくぐり、案内板をたよりにするといいです。

台湾旅行記

朝妻正彦

協会の旅行は中国への旅行が主流で、料金も20万円くらいの物が多い。今回まだ行ったことのない台湾への旅が3泊4日であったので女房と一緒に出かけることになりました。

出国ゲートでは何かとトラブルが多く今回もいささか心配していたのですがやはり引っかかりました。いぜんにはベルトのバックルが引っかかったこともありますし、前回は預けた荷物に入れていたライターが引っかかってしまいました。これは上空の空気の薄い層に上ったときに爆発する恐れがあるからとのこと。今回はライターは手荷物に入れておいたのですがまた引っかかってしまいました。手荷物で持ち込めるライターは一人1個限りなんだそうです。旅行ガイドにもそんなことは書いてなかったのですが、1個を女房に持ってもらい一件落着。飛行機が飛び立つと約3時間ほどで台北に到着します。

日本との時差は1時間、これは中国本土と同じです。

翌日から観光が始まり、金瓜石というところの黄金博物館へ、此処は日本人がヨーロッパ人の捕虜などを使って採掘をしていたところだそうです。昭和天皇が見学に来た時に建てたという建物なども残されています。テレサ・テンのお墓の見学や、野柳海岸の風化による奇岩見学などが続き、夜は小籠包と飲茶料理。その後夜市の見学。

3日目はいよいよお目当ての故宮博物院の見学。見物の人が多くあまりゆっくりは出来ませんでした。中国本土からの観光客も多いようです。蒋介石が軍艦七艘で運んだといわれています。有名な「翡翠白菜」は想像していたより小さかったのですが、小さければ小さいほど細工が細かいということでしょうか。

中世記念堂の蒋介石像は予想以上に大きくビックリでした。

この日は台北の東側の北投温泉泊まり、此処も中国からのお客で満杯でした。

台湾はどこに行っても室内は禁煙です。その代わり空のあるところならば自由に吸えるということになっているようです。気温は南なので暖かいかなと思っていたのですが、日本と変わらないようです。幸い滞在中は雨も降らず上上だったのですが、帰りに成田へ近づくに連れ天気が悪くなり、乱気流に巻き込まれ大揺れにゆれ参りました。

編集あとがき：

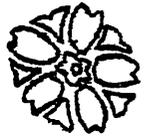
みなさま新年おめでとうございます。あっという間に1月もなかばをすぎました。期待した人も多かった交代政権、だんだん怪しくなってきました。国民生活の改善どころか自分たちの身のことで手いっぱい。とんでもない話です。(編集部)

ゴイケンを！ 原稿を！

「支部だより」には、会員のみなさまのさまざまなご意見を紹介したいと考えていますが、なかなか原稿が集まりません。メモていどでもけっこう、遠慮なくお声をおよせください。



日中 湘南支部だより



2010. 2. 15 28号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

2月-3月 支部学習会で
中国と経済について

さらに孫文への興味が 上野武雄

2月25日(木)午後 1時半~ 4時

会場：市民活動推進センター

経済の専門家である 長谷川幸生さんから
経済の見方など話題を提供していただき、出席
者からも意見・疑問など自由にだしあい、3月にも
引き続き話し合いたいと思います。

今後の学習については鄧小平・毛沢東などの名が
あがっています。

講師の自薦・他薦をお待ちしています。

ニエ・アル広場清掃

2月25日(木) 11時から。

参加できる方は直接現地へおいでください。

3月は、8日(月) 11時からになりました。

支部中国語教室 会員9人に

藤沢市学習文化センターで。

原則 2・4土曜日 午前 9:40~11:40

このあとの学習日は、2月27日、3月13日。

参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

09年度 第8回 支部理事会

2月8日(月) 市民活動推進センターで。

今後の予定などについて話しあった。

・2010年版「中国悠久の旅」カレンダー、ほぼ完売。

・月例学習会、ニエ・アル広場清掃→別項。

3月(第9回)は、8日(月) 1時半から。

ゴイケンを！ 原稿を！

孫文の名前はよく聞いていたが、その思想や実績につ
いてはほとんど知らなかった。

今回その生涯についてビデオ(12月14日)を見せて
いただき、また12月28日に菅野正則さんから「孫文の
思想と行動」について話していただきました。

孫文の業績や人生についておおよその理解ができてとて
も良かったと思っています。ありがとうございました。これ
からは孫文と中国共産党とのかわりなどについて自分で調べ
ていきたいと思っています。

2009年度 県連常任理事会

第8回 2月1日(月) 県民センターで

* 経過報告。

* 主なはなしあい、決定。

・新会員の承認。

・第40回県連大会の準備。→県連ニュース168号

・二胡演奏会開催。

・組織の拡大強化について。支部づくりを中心に。

2月に川崎、横浜でも相談会。

(2010年6月までの目標一会員20、準会員20、
季刊中国読者10の増)

編集あとがき：

今号には上野さんから原稿をいただきました。ありがとう
ございました。

安斎直孝さんからは、ごていねいな近況報告のおハガキを
いただきました。1月10日に退院されたそうですが、去
年心臓の血管が深刻な状態になっていることがわかり、難手術、
術後の困難、リハビリとたいへんな経験をされたとのこと、
くれぐれもご無理をなさらないようお祈りもうしあげます。

(編集部)

私のつまみ食い、駆け足、中国絵画の見方

線の芸術

もし中国絵画から色彩を取ってしまったら、点と線と面の結合、線の変化[用筆]です。文章同様、一人独り筆調が違うので観る人にも様々な印象を与えます。『用筆』と『用墨』で論ぜられ、西洋絵画との違いは、明暗から形まで一本の線で、中間的 unnecessary 変化を省略できることではないかと思ひます。

明時代の文徴明の「蘭竹図」の蘭の葉齒、伸びやかさの中に、軽妙さ、鋭さ。見ていると手足がつかれて動き出しそうなそよ風に舞うが如くの表現だと思ひませんか。竹の節目、蘭と考へずとも直線と曲線と言う最も基本的な線の組み合わせといえると思ひます。山水画では分かりやすい線の構成の美しさの一例として南宋の武元直の「赤壁図」を見ていただきたい。舟の場面で、短い線条が岩や石の硬さ、川面に波、それがメロデーをかもし出し、画中の故事の何たるかを知らずとも、絵の中に身をおいている感じになると思ひます。



金 武元直 赤壁図▲



図28 明 文徴明 蘭竹図▶

『用筆の方法』

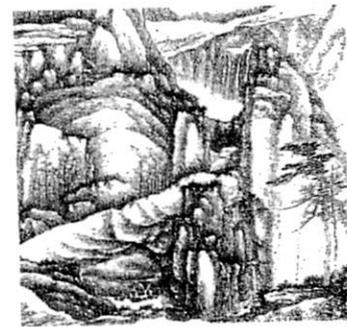
実際には絵画は形によって表現される。定法や王道ではないと思ひます。歴代の経験の蓄積によって、沢山の筆法が生まれていると思ひます。大まかな図で『衣紋の描法』と『山水画の皴法』を楽しみましょう。



げんびつ
減筆(筆数を減らす)描
馬遠、梁楷などの描線。



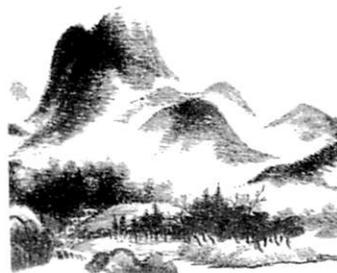
こん
混(混合)描 ▲



てんし
点子皴 ▲

小さい円形の点描で綴る。雨点皴に似ている。

せんじつ
墨を倒して点描する。掃かれた点は掃円形をなし、濃淡が入り混じる。草木や煙霧の描写に用いる。



佐藤 久美子

けんうん
卷雲皴 ▶

雲の塊が湧き上がるように、線は婉曲し円を作りながら描きだす。





日中 湘南支部だより



2010. 3. 15 29号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

支部学習会

3月 中国と経済について

3月25日(木) 午後 1時半～ 4時

会場：市民活動推進センター

2月の(→下写真)長谷川幸生さんのお話
引き続き、出席者からの意見・疑問などに対し、
さらにお話ししていただくことになりました。
多数のご参加をお待ちしています。

今後の学習については鄧小平・毛沢東などの名が
あがっています。

講師の自薦・他薦をお待ちしています。



09年度 第9回 支部理事会

3月8日(月) 市民活動推進センターで。

今後の予定などについて話しあった。

・月例学習会、ニエ・アル広場清掃→別項。

4月(第10回)は、12日(月) 1時半から。

ニエ・アル広場清掃

4月は12日(木) 11時からです。

3月は8日に行いました。

趙領事 故国へ

2009年「ニエ・アル祭」でお話をいただき、
県連とも親しくしていただいた、在日中国大使館一等
書記官兼領事の趙蕾さんがほぼ4年におよぶ任期を終
えて3月13日帰国されました。

3月9日(火) 県連として、増田会長、並河県央支
部長、ワタナベの3人でお別れのごあいさつに大使館
を訪問しました。支部結成に向け奮闘中の高橋さんの
見立てた、箱根名物の寄木細工の文箱をはなむけに贈
りました。

災害からの復興にあたっている故郷四川省にもどり任務に
つかれるそうです。健康で活躍されることを期待します。

全国常任理事会

3月13日(土) 14日(日) 両国KFCビルで開かれ、
関東甲信越ブロック常任理事として、今井覚さん(千葉)と
ワタナベが出席しました。今後の「友好新聞」にご注目
ください。

2009年度 県連常任理事会

第9回 3月1日(月) 県民センターで

* 主なはなしあい、決定。

・3人の新会員を迎えた。

・第40回県連大会の準備。→県連ニュース 168号

・二胡演奏会開催。→県連ニュース 169号

なお、県央も4月18日、独自に行ないます。

支部中国語教室

藤沢市学習文化センターで。

原則 2・4土曜日 午前 9:40～11:40

このあとの学習日は、3月27日、4月10日。

参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

編集あとがき：4月からの新しい仲間がでいま
した。お知らせのFAXを受け、たのうれしい気持ち
でこのあとがきを書くことができました。(編集部)

二〇〇九年八月三〇日

花水川物語9 府川 清

間違いなく 二十一世紀に生きる
孫たちは 娘夫婦と東京へ帰った
年末年始の別世界は終わり
今日から日常のくらしが 始まる

今年の暑い夏 私たちは持ちこたえた
旧政権は 国民に見放された
新たに生まれた政権は 頼りなく
メツキが剥がれ、古い地金が現われている
だが 一票一票の意思表示は
世の中を 活気づけ
新しい日本が 古い日本と格闘している

この道は 長い変革の道のり
幕が 開いたばかりだ

おれもあなたも ときめいて
今 その舞台に立っている

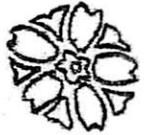
七月に 二幕目がやってくる
やるだけのことは やり抜いて
おれは そのとき
また詩を 書きたい
物語はどこまで 展開したのか
それ書きたい

夏休みには お泊りが
大好きな孫たちが やってくる
おれのことを ジイジ ジイジと
セミのように呼び 慕ってくる
いつしよに
里山に行つて カブトムシを見つけ
花水川で 魚を追いかけよう

今年の夏が いまから楽しみだ



日中 湘南支部だより



2010. 6. 5

31号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

6月は 日本中国友好協会 第59回大会 12日(土)・13日(日)

「友好新聞」5月5日号に議案

神奈川県連 第40回大会 21日(月)

近く 案内・議案がとどけられます。

支部の総会はニエ・アル祭のあと7月すえごろに。 6月支部学習会は中止。

5月 支部学習会 (報告)

2009年度 県連常任理事会

第11回 5月7日(月) 県民センターで

- * 主なはなしあい、決定。
 - ・第59回全国大会参加について
 - ・第40回県連大会の準備。
 - ・協会創立60周年記念漫画展
- 第12回は 6月1日(金)

2010平和のための戦争展 in よこはま で
さきの「70年戦争」の発端を中心に展示

5月27日(木) 午後 1時半～ 4時
会場：市民活動推進センター

久しぶりにDVD「中国の世界遺産」を見た。
蘇州古典園林・武夷山・マカオと絶景づくしの
巻。実際に行ってきた人たちには思い出も呼び
起こされ、楽しめたようだ。

7月は、17日にニエ・アル祭。 計画中です。

09年度 第12回 支部理事会

6月 7日(月) 1時半から。

- ・7日(月) 11時からニエ・アル広場清掃。

編集あとがき：沖縄の基地移転をめぐり、鳩山
内閣は国民の信頼を失い、連立政権もこわれだ
しました。来月には参院選、気の抜けない日々
が続きますが、12日からは、協会の全国大会
です。成功に向けてともに力をつくしましょう。
(編集部)



中国酒の話

禁酒の誓いを立てて一年も過ぎようという頃、アルコールの習慣性を甘く見たのか、いつでも止められるというコントロールは簡単だと考えてみた。人生で遣り残したことは無いか、そうだ、茅台酒をまだ飲んでいないと気がついた。若い時に中国南昌で美術の講義をした折、接待を受けて白酒で乾杯をして猪口に3杯飲んだ後で美術館を見学したらさあ大変、途中で足が動かなくなり椅子に腰掛けて休んだことがある程度だ。それが茅台酒だったかは知らない。最近では中華街で北京醇という白酒が割安で、飲んだ後口に爽やかな味がした。これに味を占めて次は孔府家酒という度数30度で香りが凄い。狭い部屋ならたまらない。しかし、これが旨いフルーティな後味で旅行のお供させて、熟睡した。ついに茅台酒はネットで河内屋という酒屋で手に入れた。酒の話で値段のことを言うと無粋な事を言うなと叱られそうだが、一本7000円送料込みである。ナポレオンやジョニクロのウイスキーと比べても高い気がする。しかしながら飲んでみると60度近いから唇がしびれ口中もさらにかつと来る。飲んだ後は爽やかでトロツとして油のようである。そこで適当に薄めて飲んでいる。少量で直ぐに酔いが廻る。寝酒には最適と每晚飲むのが楽しみになった。これがいつか終われば次は竹葉青と言う酒を試してみたいと計画している。汾酒をベースに竹の葉を加えたもので甘口だそうだ。

中国酒の魅力は高粱や雑穀を混ぜているから味が深い。そのほか飲んだことのある酒は桂花陳酒という楊貴妃が好んだという金木犀の香りがする。紹興酒の10年物だが、蒸留酒の方が少量飲むのに適している。しかしこれを多く飲むと脳溢血で倒れることになる。助かったとしても麻痺や後遺症が残る。中国4000年の味を探求するのも命がけと言うことである。ついでに本の話、大谷彰の「中国酒」アマゾンで見つけた。作者はスメドレーとエドガースノーの影響を受け中国共産党の長征の歴史と茅台酒の話に触れていて新中国建国の折や田中角栄との乾杯の時の周恩来や毛沢東の胸中を察しているから面白い。作者が存命かどうかは不明。

2010年5月12日

矢田健爾（76歳）



日中 湘南支部だより



2010. 7. 5

32号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

県連 2010年度運動方針決まる 支部から7人参加

第40回県連大会は、6月21日（月）かながわ労働プラザで開かれ、委任状をふくめ100人をこす出席となり、'09年度の活動をふりかえり、'10年度の方針の原案を承認しました。

'09年度の活動のなかでは、西さがみ支部の結成、県央支部を中心とした中国語教室の盛況、県央支部独自で成功させた二胡演奏会など、が注目されました。

大会のあと、場所をかえて懇親パーティーを開き、大会に参加できなかった人もかけつけ、ことしは得意のノドをヒロウされた方が多く、たいへんにぎやかで、和やかなつどいとなりました。

7月7日 MM21で、 盧溝橋事件 宣伝

'10年度最初の活動、そして不再戦平和友好期間開始の活動として、ことしもMM21で宣伝を行います。11時から12時までの1時間です。ごつこうのつく方は現地へ集合してください。

ニエ・アル祭

ことしは 伊東先生のお話

7月17日（土）午前 10時～ 12時

会場：鵜沼公民館

ことしは、中国・日本と二つの国の生活を体験されている、私たちの中国語教室の伊東先生に、お話をさせていただくことになりました。

つぎの「友好新聞」にチラシを折り込みます。

午後には、藤沢で懇親会を予定しています。

会費、3000円。

多数の ご参加をお待ちしています。

県央支部

第6回 総会開かれる

6月27日（日）には、県央支部の総会が開かれ、役員に新しい人も決めるなど、積極的に、全国大会の方針、県連の方針にそって活動をすすめることを決めました。

支部中国語教室

7月から新学友また一人

藤沢市学習文化センターで。

原則 2・4土曜日 午前 9：40～11：40

このあとの学習日は、7月10日、24日。

参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

09年度 第12回 支部理事会

6月14日（月）1時半から。

・ ニエ・アル広場清掃 →

7日（月）11時からおこなった。2人参加。

・ 支部総会は7月29日（木）。

詳細は後日お知らせします。

第59回全国大会に320人

6月12日、13日東京で開かれました。

→「友好新聞」7月5日号。

中国の国旗について

朝妻

数回前の支部幹事会で、中国の「五星紅旗」は何を現しているのかが話題になったことがあった。

国旗の赤い地は革命を表し、黄色の星は光明を現すとされている。五つの星は共産党の指導下における全国人民の団結を表している。建国当初は大きな星は中国共産党を、他の四つは労働者、農民、プチブル、民族資本家の四階級を表すといわれていた。

中国では国旗を描いた切手は建国初期にはよく発行されていたが、最近ではあまり発行されていない。最初に紹介する切手は1950年7月1日に発行された4種の1枚、天安門と毛沢東の頭上に翻る五星紅旗を描いた物である。同じ年の10月1日には開国1周年を記念して5種の切手が発行された。翌1951年10月1日には国章を描いた切手が5種発行されている。これらの切手には当時通貨価値の異なる東北地方でのみ使用される「東北貼用」と表示された物も発行されている。



アンケートを！ 今からでも。

先日お願いしましたアンケート、6通お返事をいただきました。もっと多くのかたのご意見をいただきたいとおもいます。シメキリに関係なくお送りください。ただ、できるだけ早くお願いします。

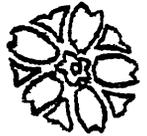
編集あとがき：

いそがしくしているうちに、もう7月です。参議院選挙まっただなか、W杯サッカーも大づめ、みなさまもいろいろ熱くなって、お忙しくされていることと思います。暑さも例年がない厳しさですが、がんばりましょう。

(編集部)



日中 湘南支部だより



2010. 8. 5

33号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

支部総会は9人出席 へやの表示「ニエ・アルをしのぶ会」で帰られた方も。

案内の勝手をおわびいたします。

2010年支部総会は、7月29日(木)藤沢市民活動市民センターで開きました。あいにくの雨の中、支部の8人と県連増田会長が出席、'09年度の活動をふりかえり、'10年度の方針について話し合いました。月々の学習会について「たとい会の外まで広がらなくても着実に続けていくことは大事だし、有益だ。」との意見が出ました。こんごの内容もさまざまでしたが、8月については下のように決まりました。初参加の日本共産党湘南地区委員会の沼上つねおさんは「形式ばらない自由な話しあいにおどろいた。ともががんばっていきたい。」と感想、決意をのべられました。財政報告については明確でないと、次期理事会のとき監査することとなりました。→別紙「まとめ」「方針」

総会のあと、近くの喫茶店でさらに話がはずみました。

8月 学習会は 上野 国立博物館へ

「誕生！中国文明展」 見学

→「友好新聞」 8/5号

集合 10時 JR上野 上野公園口

入場料：一般1500円

見学のあと、近くで昼食会の予定。

多数のご参加をお待ちしています。

ニエ・アル広場清掃

9日(月) 11時から。

支部中国語教室

藤沢市学習文化センターで。

原則 2・4土曜日 午前 9:40~11:40

このあとの学習日は、8月14日、28日。

参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

初級レベルですが、だんだんむずかしくなっています。

現在生徒は10名。

ニエ・アル祭 「日中友好のつどい」

7月17日(土) 碑前祭には県連から12名が参加。鵜沼公民館のつどいには34人が参加、中国と日本二つを母国とする伊東先生の稀有な体験に耳を傾けました。また、先生の指名で、中国でのお仕事の長かった、中国語藤沢教室の永井さんの文化大革命のころの体験などもヒロウされ、これもみんなの興味を引きました。

午後、銀座アスターで開かれた懇親会にも25名が参加、おばあさまがニエ・アルさんと会ったことがあるという東京の杉野さんが秘話を紹介されるなどさまざまな話題にたいへん楽しい時間となりました。

10年度 第1回 支部理事会

8月9日(月) 1時半から。

編集あとがき：先日の「友好新聞」折込みにありましたように8月15日「講演とDVD上映のつどい」が開かれます。ふるってご参加を。

近く会費の請求が出ます。よろしく。(編集部)

飛天の芸術

空を飛ぶということは、昔も今も人間の夢であることに違いない。西のエンジェル、東の天人。東西の美術が空を飛ぶという創造の歴史は長いと思います。飛行の芸術は、西アジアやエジプトでは、神々の姿に翼をつけていたが、飛んでいる姿ではないと思います。ギリシャ神話のヘルメス神は、翼のある胄をかぶり、翼をつけた靴を履いて飛ぶべき姿の表現であって、本当に飛んでいる姿は、ローマでヴィクトリアと呼ばれた勝利の女神ニケという説があります。

仏教美術を迎えた中国人は、西方には見られない多彩な飛天芸術と言う芸術制作にはいったのだと思います。北魏の雲岡石窟では、西域から教授された飛天を石の浮き彫りに区切られた中という制約の中に、あらゆる姿勢を浮かしたり、浮力を足から上半身、下半身、手の表現の研究の結果、豊富な姿勢を見せて、ニュアンスを変えて、足もくるんだり、人体もデフォルメ化し、天衣も装飾化し、インドにも西域にもなかった北魏の独創的なフォームが創り出されたということです。雲岡では、西方から来た人の指導の下か、雲が飛ばない。ところが龍門石窟の浮き彫りには雲が出現する。流れる雲と共に天衣もなびく。このことは中国の伝統的な芸術意欲の飛天誕生といえると思います。敦煌の飛天は、絵画的に成立。それは壁面であったがため、柔らかな調子、周囲に飛んでいる雲もゆらゆらとした形、体の倍もある天衣を静かな気流に乗せひらりと流している。わが国、法隆寺の有名な飛天は、敦煌の飛天に近いといわれています。童子形で、キジールの孔雀洞天井の童子と似ているといわれています。無邪気ながら、気品のある童子は、唐朝の明るい芸術の特色、中国の伝統の上に成り立ち、開眼したといえると思います。もくもくとしたくもが飛天たちを祝福している如くに思えるではありませんか。考えてみれば雲は空を飛ぶものの代表格で、中国美術の精神構造とも言える気がします。

〔佐藤 久美子〕



ニケ像 ドウラ・エウロップス



菩薩像 キジール合唱洞



壁画 童子像 敦煌 285 洞



石彫 飛天像 雲岡石窟 6 洞



日中 湘南支部だより



2010. 9. 5

34号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス、(0466) 43-0495

8月 学習会 4人参加 上野 国立博物館 「誕生！中国文明」展 見学

8月25日（木）、あいかわらずの猛暑の中、上野まででかけました。

3000年以上も前、中国文明の初期から唐宋代まで、現在の河南省で発見された貴重な文物を見ることができました。見学のあと昼食をともにしようと、いささか駆け足になりましたが、めったに見る機会のない遺産にじかにふれられ、感動しました。個人的に出かけた方もあったそうです。学習会でも話し合います。

9月 学習会

30日（木） 午後1時半から

藤沢市民活動推進センターで

①「誕生！中国文明」展 見学会報告

② 8/15 県連講演会 報告と学習

右の記事にあります平井さん講演をもとに学習をします。

8月15日（日）

MM21で 日中不再戦・平和 宣伝

猛暑衰えぬ中県連役員が参加、例年のとおり、敗戦の日にちなみ、みなとみらい地区を訪れる人に不再戦・平和の訴えをしました。

平労会館で 講演会

午後にはまた、協会参与の平井潤一さんを講師に迎え、「中国脅威」論の本質とネライ」という題で講演会を開きました。

この講演会には、湘南支部の6人をはじめ、29人の参加者がありました。

講演のあと、DVD「泥にまみれた靴で」の上映も行いました。

ニエ・アル広場清掃

13日（月）11時から。

10年度 第2回 支部理事会

9月13日（月）1時半から。

支部中国語教室

藤沢市学習文化センターで。

原則 2・4土曜日 午前 9:40~11:40

このあとの学習日は、9月11日、25日。

参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

初級レベルですが、だんだんむずかしくなっています。

現在生徒は10名。

県央支部 三国志講座 第1回

海老名市 中央公民館

9月12日（日）午後

講師 県連理事 菅野正則さん

問合わせは 046-231-5401 並河さんへ。

編集あとがき：

9月18日には横浜で、19日には藤沢で伊藤千尋さんの講演会があります。折込みにご注目。

会費の請求が届いたことと思います。よろしくおねがいします。（編集部）

バス停「統監道」

花水川物語103

府川 清

つぎは「トウカンドウ トウカンドウ」

木炭バスが さざれ石を過ぎると

車掌が バス停の名を告げる

トウカンドウって トウカイドウと一字違い

この偉そうなバス停の名は なんだろう

おふくろに連れられ 東海道を西へ

めざすは 西小磯にある母の実家

年に二度集まる お年始と夏祭り

行く途中で出会う五、六歳のころの疑問

一九〇七年・明治四〇年

別荘・滄浪閣の主 伊藤博文は初代朝鮮統監

韓国併合の三年前（この年に私の父も生まれた）

大磯駅から西小磯の滄浪閣へ 開通した直通道路

明治の元勲の通る道は「統監道」と言われた

○九年 統監・伊藤博文は満州視察に赴いた

十月二六日ハルビン駅で 警備兵に成りすました
朝鮮独立の闘士・安重根に 拳銃で暗殺された
そんなに憎まれ 嫌われるまで

日本は 朝鮮で何をしてきたのか

安は伊藤殺害の理由に 十五項目をあげている

学校では 何も教えてくれなかった

三〇歳で日本軍に 処刑された安重根(アンジンクン)

現在ソウルの南山中腹に 銅像と記念館がある

「義士」として顕彰 子どもたちに教えている

未完の「東洋平和論」は 人々に受け継がれている

一九一〇年八月二二日

大韓民国を 世界地図から武力で消し去り

明治政府が 日本と同じ赤色に染めた日

今年が「韓国併合百年」(おふくろも満百歳)

日本人が この問題を振り返る節目の年だ

歴史認識を 人類の常識に合わせるために

いまもワンマンバスが さざれ石を過ぎると

「つぎは トウカンドウ」と告げている



日中 湘南支部だより



2010. 10. 5

35号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

10月 学習会

28日(木) 午後1時半から

藤沢市民活動推進センター

わたしのすすめる本

日・中・韓近代史の学習のために。

担当：ワタナベ

9月の学習会

8月に見学した「誕生！中国文明」展が中心になりましたが、出席者は3人でした。それぞれに見所、感想など、レジュメもつくって、報告しあいました。さらに、関連して矢田さんからの宋時代の絵巻、「清明上河図」の紹介、8月15日の平井さんの講演と尖閣での問題についての参加者の意見交換などをおこないました。→2ページ

ニエ・アル広場清掃

11日(月・祝日) 11時から。

つごうのつくかたは直接現地へ。

10年度 第2回 支部理事会

9月13日(月) 1時半から行なった。

10月理事会は11日(月・祝日)

支部中国語教室

藤沢市学習文化センターで。

原則 2・4土曜日 午前 9:40~11:40

10月の学習日は、9日、23日。

参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

初級レベルですが、だんだんむずかしくなっています。

協会創立60周年

記念行事さまざま

10月、この「たより」が出るころには県連主催の祝賀会は終わっていますが、その後本部などの催し・出版がさまざまあります。

「友好新聞」の案内等をご活用ください。

漫画展

「中国からの引き揚げ～少年たちの記憶」

10月7日(木)～11日(月・祝)

品川区民ギャラリー 入場料300円

大井町駅前・イトーヨーカドー8階

記念講演とシンポジウム

10月9日(土) 午後1時半～5時

東京ガーデンパレス

地下鉄「御茶ノ水」「新御茶ノ水」から5分

記念出版 「日中友好運動のあゆみ」

A5版 800円+税

申込みは県連まで。

= 840円

2011年 「悠久の旅」カレンダー

1部 1200円(税込み)

くわしいことは折込みをごらんください。

ことしも支部で取り扱います。

お申込みはワタナベまで。

編集あとがき：(ワタナベ)

思いもよらぬ尖閣の事態。中国政府の態度には大いに疑問があります。ただ、私は「友好運動」は長い目で見、取り組むものと思っています。

誕生 中国文明展 2010年8月25日 東京国立博物館平成館特別展

8月25日10時に日中湘南支部の友人たちと上野公園口で待ち合わせました。Sさんと早めに行って駅構内を探索し、おにぎりを食べてから待ち合わせ場所に行きました。FさんとWさんが揃いましたが、その暑いことタクシーで行きたいほどでした。少し前まではブルーテントが多く日陰を選ぶことなど出来ませんでした。頑張っって何とか到着しました。

入場したすぐ、平成館展示室の入り口近くに展示してあった青い玉の飾りが目に飛び込みました。ほんの15センチほどですが、銀の文様の周りを青い色彩の玉の碎片で囲み、わずかに変化する玉の色調はポールクレーの絵のようでした。銅器のスケールの大きな展示品に圧倒されながら見て回りました。河南省は黄河の南にあり豊かな土地で、紀元前4000年の昔から文化が発達してその歴史が連綿と続いているのは他の川岸に発達した文化と異なる点です。他の文明とはエジプト、チグリスユーフラテス、インダス文明です。エジプトは若い時に回りましたし、メソポタミアの彫刻群はパリのルーブル博物館でおなじみです。インドはガンダーラに関心があり、パキスタンやインドで眺めています。しかし、中国は何回も訪問している割にまとまって見ていないような気がします。上海博物館には銅器のコレクションがありますし、西安博物館には唐三彩も多かったと思います。今回の河南博物館には行っていません。良く運んできたと思います。図録によれば何年もかかって準備し、中国側の日中友好を深めたい思いも伝わります。玉の死者の飾り着の全体感のまとまりに感心しました。若い時に見たような気もしますが、今見直しますと美しさがあるように思えます。私が思わず見とれたのは小さな馬具の飾り板でした。2枚あり、1枚は人物群像と樹木、もう1枚は獣面人が疾走する動物の上に乗った動作の躍動感です。青銅に鍍金がしてあり、その様式の美しさは見事なものです。なにより庶民の生活が反映していると思うのです。それと今回気がついたのは、中国陶磁器の根源に確たる造形の銅器の存在です。朝鮮の陶磁器に比べると、中国陶磁はご立派なのです。その銅器群はギリシャ彫刻に比しても引けをとらないものですが、所詮権力者の力を誇示するような気がするのです。ギリシャ彫刻の作者は奴隷だったそうですが、人間的な響きもあるのです。中国の場合は権力者の圧力が絶大で奴隷たちのため息は響いて来ません。奇怪な銅器の文様にその嘆きが隠れているかも知れません。しかしながら、小品で遊び心の感じられる物に人生を謳歌する庶民性が現代にも通じるものとなっています。歴史的な文化財の中に人間の生命の喜びを見出すことは楽しいことです。法隆寺釈迦三尊に似た北魏の典型的な格調の高い仏像も鑑賞出来ましたし、初唐竜門石窟の壁面の仏像に共通する力量あふれる四天王の像もなかなか見応えが有りました。銅器文化から仏教文化に変化してゆく過程に、唯物史観なら生産用具の発展として銅器から鉄器への変化を云うかも知れないと思いました。

売店で図録や切り紙、面白い人物像の絵柄の染付け茶碗を手に入れました。写しですが、安くて楽しめます。何と中国から運んできて500円だそうです。思わず3個買いました。勿論消費税は付きます。おまけに常陳作品の富岡鉄斎の水墨画や高橋由一の油絵を見ることが出来ました。満足して食堂に急ぎましたが、東洋館立替中で仮の食堂でがっかり、外に出ましたが、文化会館も閉館です。仕方なく文化亭で安いそばを食って帰りました。それにしても東京の暑かったこと。



日中 湘南支部だより



2010. 11. 5

36号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

11月 学習会 会場変更

藤沢市学習文化センター です。

25日(木) 午後1時半から

最近の中国の問題について
長谷川さんからの話を中心に

10月の学習会 わたしのすすめる本

出席者は2人。ワタナベからチェン・カイコ
ー著「私の紅衛兵時代」、中塚明著「これだけは
知っておきたい日本と韓国・朝鮮の歴史」の報告、
府川さんから県連の中国東北地方旅行についての
報告と感想を出し合いました。

ニエ・アル広場清掃

9日(火) 11時から。

つごうのつくかたは直接現地へ。

10年度 第3回 支部理事会

10月11日(月・祝日) 1時半から行なった。

11月理事会は 9日(火)

支部中国語教室

藤沢市学習文化センターで。

原則 2・4土曜日 午前 9:40~11:40

11月の学習日は、13日、27日。

参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

現在生徒は10名。

しごとのつごうなどで出席できないばあい、
海老名・座間などの他の教室の傍聴がで
きます。

協会創立60周年

記念講演とシンポジウム大成功

10月9日東京お茶の水で開かれた協会創立
60周年記念の講演会・シンポジウムには250
人余りが参加、学会の第一人者による的確、中
味の濃い日中関係の歴史から未来に及ぶお話しに
熱心に聞きいりました。

14人参加

「中国東北の平和と交流の旅」

県連主催の10月19日~24日の「中国
東北の平和と交流の旅」は県連会員など14
人が参加し、大連・旅順の日清・日口の激戦
のあと、ハルビンの七三一部隊関連の施設博
物館など、歴史を現地で実見してきました。

60周年記念出版 「日中友好運動のあゆみ」

湘南支部に現物が来ています。

2ページに一部を紹介しました。

購入希望のかたはワタナベまで。

A5版 800円+税

2011年 「悠久の旅」カレンダー
ことしも支部で取り扱います。

お申込みはワタナベまで。

会員・準会員 割引 1部 1100円

編集あとがき：

日中関係ぎくしゃく、中国ではあちこちで若者
のデモが続くなか、10月31日上海万博は閉幕
を迎えました。関係改善を早くと望みます。(つ)



日中両国民の相互理解の促進と友好の発展を願って

日中友好協会が新中国建国の翌年1950年に創立されてから60年、世界は大きく変わりました。

日本は、戦争を放棄した憲法を持ち、60年以上の間、戦争をすることなく経済的に発展し、GDP（国内総生産）は世界第2の経済大国になりました。

中国は、新中国建国から、「文化大革命」という動乱、改革開放など、大きな曲折を経て今年か来年にもGDPは日本を抜きアメリカに次ぐ世界第2位になると予想されています。

日本にとっても、中国はすでにアメリカを抜いて第1の貿易相手国になっています。中国の留学生だけでなく、中国人観光客の大幅な増加も期待され、街で中国人を見かけるのはふつうの光景となりました。日本の企業などの中国進出だけでなく、中国の企業が日本の企業を買収するケースも増えるなど、経済関係は大きく変わってきています。

そして、国際金融危機がもたらした世界経済の混乱のなかで、中国の経済成長が世界経済を救うと指摘されるまでになり、中国の存在を無視して世界のことを語ることはできません。今や、「新興国」と呼ばれる国々が世界の中で果たす役割は大きくなってきており、世界の力関係は大きく書き換えられつつあります。リーマンショック以後、世界経済の中心はG8から中国、インドなどを含むG20に移っています。



日中国交回復を訴える街頭宣伝活動（1970年）

アメリカのオバマ大統領は、アメリカの大統領として初めて「核兵器のない世界」をめざすと述べ、東南アジア友好協力条約71へのアメリカの加盟を推進するなど、世界の平和と安定にとって新しい動きをみせました。